

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	1998年12月30日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド 受益証券
	マザーファンド	欧州の主要国の株式
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として欧州の主要国の株式に投資します。</p> <p>②MSCI欧州株価指数（円ベース）をベンチマークとします。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

1805

ピクテ・ ヨーロピアン・オープン

運用報告書(全体版)

第39期

決算日：2018年6月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・ヨーロピアン・オープン」は、2018年6月20日に第39期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 0120-56-1805

受付時間：委託者の営業日午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
35期(2016年6月20日)	9,865	0	△17.1	9,456	△19.1	96.2	2.5	353
36期(2016年12月20日)	11,228	0	13.8	10,907	15.3	95.9	3.0	371
37期(2017年6月20日)	13,293	0	18.4	12,087	10.8	95.4	3.3	381
38期(2017年12月20日)	14,515	0	9.2	12,888	6.6	98.0	3.2	1,920
39期(2018年6月20日)	14,327	0	△1.3	12,024	△6.7	96.3	2.8	1,933

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注2) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年12月30日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2017年12月20日	14,515	-	12,888	-	98.0	3.2
12月末	14,550	0.2	12,977	0.7	97.0	3.1
2018年1月末	14,694	1.2	13,207	2.5	96.6	3.2
2月末	14,052	△3.2	12,392	△3.9	95.0	3.2
3月末	13,537	△6.7	11,948	△7.3	95.5	3.0
4月末	14,302	△1.5	12,542	△2.7	96.8	3.0
5月末	13,930	△4.0	12,009	△6.8	96.9	2.7
(期末)						
2018年6月20日	14,327	△1.3	12,024	△6.7	96.3	2.8

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

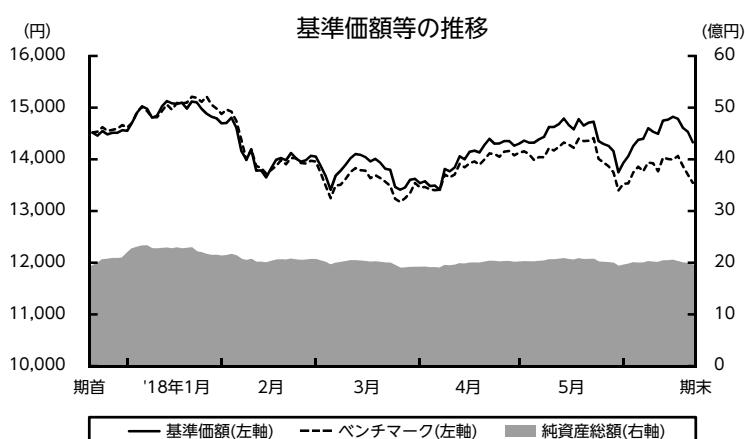
(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年12月30日)を10,000として指数化したものです。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2017年12月21日から2018年6月20日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、1.3%の下落となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
17/12/20	18/1/16	18/4/5	18/6/20
14,515円	15,124円	13,408円	14,327円

※ベンチマークは期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 下落↓ ・円に対してユーロや英ポンドなどが下落したこと
 上昇↑ ・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

当期の基準価額は1.3%の下落となり、ベンチマークの下落率6.7%を上回りました。

【主な差異要因】

リバノバ (英国、ヘルスケア機器・用品) やグラクソ・スミスクライン (英国、医薬品) などをオーバーウェイト (ベンチマークより高い投資比率) していた時期にこれらの銘柄の上昇率が大きかったことがプラス要因となりました。

2. 投資環境

- ・欧州株式市場は、1月にはユーロ圏の経済指標が好調だったことなどから上昇する局面もありましたが、欧州中央銀行（ECB）の金融政策理事会の声明文からデフレ懸念の文言が削除されるなどECBの金融緩和姿勢に変化が見られたことなどに加えて、米国金利が急上昇したことなどを発端としたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に2月にかけて下落しました。その後、企業業績への楽観的な見通しなどから上昇する局面もありましたが、米国によるロシアへの追加経済制裁や、米中貿易摩擦の激化などに加えて、イタリアにおける政局不安などを背景に軟調な展開となり、期を通じても下落となりました。
- ・為替市場では、ユーロ圏や英国の経済指標や国際通貨基金（IMF）の世界経済見通しでユーロ圏の経済成長率見通しが引き上げられたことなどから上昇する局面もありましたが、2月にかけて世界的に株式市場が大幅に下落したことによるリスク回避の動きの高まりなどを背景に、円に対してユーロや英ポンドは下落しました。その後も米国の通商政策への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、安全資産として円が選好されたことに加えて、ユーロ圏の経済指標が軟調に転じるなど、ユーロ圏の景気回復ペースの鈍化が懸念されたことやイタリアにおける政局不安などを受けて軟調な展開となり、期を通じても円に対して、ユーロや英ポンドが下落しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

<マザーファンドの組入状況>

欧州主要国の株式に投資を行いました。

◇国別組入比率

【期首】

国名	組入比率
英国	39.6%
フランス	18.0%
スペイン	15.9%
オランダ	6.0%
ベルギー	5.2%
スイス	3.7%
オーストリア	2.9%
フィンランド	2.5%
アイルランド	2.2%
デンマーク	2.2%
その他	3.5%

【期末】

国名	組入比率
英国	40.6%
フランス	14.7%
スペイン	12.8%
オランダ	7.0%
ベルギー	4.5%
デンマーク	4.1%
スイス	3.0%
フィンランド	2.9%
オーストリア	2.8%
イタリア	2.1%
その他	5.2%

国別では、デンマークやオランダなどの比率が上昇しました。一方、フランスやスペインなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
資本財・サービス	16.4%
ヘルスケア	15.6%
情報技術	15.0%
一般消費財・サービス	13.5%
生活必需品	12.0%
金融	11.6%
素材	6.5%
エネルギー	4.6%
電気通信サービス	3.3%
不動産	3.2%

【期末】

業種名	組入比率
一般消費財・サービス	16.9%
ヘルスケア	15.3%
情報技術	14.4%
金融	12.6%
資本財・サービス	11.1%
生活必需品	10.3%
素材	8.0%
エネルギー	4.5%
電気通信サービス	3.7%
不動産	2.8%

業種別では、一般消費財・サービスや素材などの比率が上昇しました。一方、資本財・サービスや生活必需品などの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
リバノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.7%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.6%
ゲスタンプ・オートモション	スペイン	自動車部品	4.4%
ブルーデンシャル	英国	保険	4.3%
ソフォス・グループ	英国	ソフトウェア	4.1%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.1%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.9%
ネスレ	スイス	食品	3.7%
アンハイザー・ブッシュ・インベプ	ベルギー	飲料	3.6%
ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行	スペイン	銀行	3.4%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.8%
ソフォス・グループ	英国	ソフトウェア	4.6%
リバノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.5%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.5%
ゲスタンプ・オートモション	スペイン	自動車部品	4.3%
OCI	オランダ	化学	4.1%
ブルーデンシャル	英国	保険	4.0%
インマルサット	英国	各種電気通信サービス	3.7%
インフォーマ	英国	メディア	3.4%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.3%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第39期	
	自 2017年12月21日 至 2018年 6月20日	
当期分配金	-	
(対基準価額比率)	-	
当期の収益	-	
当期の収益以外	-	
翌期繰越分配対象額	10,391	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

昨今のロシアや中東情勢、米中の貿易戦争などは株式市場においてボラティリティの上昇をもたらしました。これらのイベントは幅広い株式の売りを誘いますが、長期投資家にとっては投資のよい機会と言えます。また、現在のイタリア政府には強い求心力がないと見ていますが、その現状が悪化することはリスクシナリオに過ぎず、どちらかと言えば欧州株式市場の上昇要因となるでしょう。企業の潤沢なキャッシュ・フローと高い設備稼働率を背景に設備投資の必要性も高まっており、欧州景気に好循環をもたらす可能性があります。また雇用に余裕があり、ほぼ完全雇用の米国などに比べてインフレ圧力は低く緩やかなものに留まると見ています。

(2) 投資方針

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として欧州主要国の株式に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

<マザーファンド>

欧州主要国の株式に投資を行ってまいります。今後も成長性を有する割安な銘柄への投資を重視した運用を継続する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2017年12月21日～2018年6月20日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	14,177円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	134円 (65)	0.942% (0.458)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(61)	(0.431)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(8)	(0.054)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.015	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.015)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	8	0.058	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(8)	(0.058)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	18	0.127	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(15)	(0.106)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.013)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.008)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	162	1.142	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目の費用は、マザーファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2017年12月21日から2018年6月20日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド	382,569	435,300	365,319	416,580

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,090,182千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,946,165千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.56

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2017年12月21日から2018年6月20日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
OCI NV(ユーロ・オランダ)	27	70,928	2,625	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	4	44,207	10,920
CINEWORLD GROUP PLC(イギリス)	167	63,728	381	LIVANOVA PLC(アメリカ)	3	34,624	9,728
PANDORA A/S(デンマーク)	5	54,959	10,954	BOLLORE(ユーロ・フランス)	57	34,363	593
NORDEA BANK AB(スウェーデン)	33	36,020	1,063	ASML HOLDING NV(ユーロ・オランダ)	1	33,270	21,436
GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	14	29,665	2,011	NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	51	31,882	623
NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	46	25,745	551	GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	14	29,337	2,093
SOPHOS GROUP PLC(イギリス)	30	24,183	803	DUNELM GROUP PLC(イギリス)	30	28,852	941
INFORMA PLC(イギリス)	21	23,017	1,096	GESTAMP AUTOMOCION SA(ユーロ・スペイン)	31	26,981	866
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS(イギリス)	4	18,376	3,764	BBA AVIATION PLC(イギリス)	51	25,795	496
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA,S.A.(ユーロ・スペイン)	16	16,008	993	ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS(イギリス)	6	24,934	3,788

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等 (2017年12月21日から2018年6月20日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社設定投資信託受益証券等の状況等 (2017年12月21日から2018年6月20日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2017年12月21日から2018年6月20日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2018年6月20日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド	1,685,215	1,702,466	1,924,127

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2018年6月20日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド	1,924,127	98.3
コール・ローン等、その他	33,179	1.7
投資信託財産総額	1,957,306	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,923,700千円) の投資信託財産総額 (1,928,176千円) に対する比率は99.8%です。

(注3) ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.09円、1英ポンド=144.94円、1ユーロ=127.45円、1スイスフラン=110.63円、1スウェーデンクローネ=12.36円、1ノルウェークローネ=13.44円、1デンマーククローネ=17.10円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年6月20日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,957,306,970円
コール・ローン等	29,289,757
ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド(評価額)	1,924,127,213
未収入金	3,890,000
(B)負債	23,318,467
未払解約金	3,877,554
未払信託報酬	19,175,504
未払利息	80
その他未払費用	265,329
(C)純資産総額(A-B)	1,933,988,503
元本	1,349,933,084
次期繰越損益金	584,055,419
(D)受益権総口数	1,349,933,084口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,327円

■損益の状況

当期(自2017年12月21日 至2018年6月20日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 4,519円
支払利息	△ 4,519
(B)有価証券売買損益	△ 9,153,757
売買益	14,946,459
売買損	△ 24,100,216
(C)信託報酬等	△ 19,441,019
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 28,599,295
(E)前期繰越損益金	83,332,406
(F)追加信託差損益金	529,322,308
(配当等相当額)	(1,319,435,980)
(売買損益相当額)	(△ 790,113,672)
(G)計(D+E+F)	584,055,419
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	584,055,419
追加信託差損益金	529,322,308
(配当等相当額)	(1,319,435,980)
(売買損益相当額)	(△ 790,113,672)
分配準備積立金	83,335,917
繰越損益金	△ 28,602,806

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	1,323,231,309円
期中追加設定元本額	377,891,258円
期中一部解約元本額	351,189,483円
(注2) 1口当たり純資産額	14,327円

- (注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 第39期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,319,435,980円)および分配準備積立金(83,335,917円)より分配対象収益は1,402,771,897円(10,000口当たり10,391円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.40%以内の額です。

<お知らせ>

該当事項はありません。

ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド

運用状況のご報告

第12期（決算日：2018年6月20日）
（計算期間：2017年6月21日～2018年6月20日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・ヨーロッパ・オープン・マザーファンド」は、「ピクテ・ヨーロッパ・オープン」および「ピクテ欧州株式ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。
主要投資対象	欧州の主要国の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
8期(2014年6月20日)	8,610	21.4	7,915	27.5	97.8	—	582
9期(2015年6月22日)	10,057	16.8	8,710	10.0	95.3	2.0	892
10期(2016年6月20日)	7,488	△25.5	6,194	△28.9	96.4	2.5	352
11期(2017年6月20日)	10,288	37.4	7,918	27.8	95.9	3.3	379
12期(2018年6月20日)	11,302	9.9	7,876	△0.5	96.8	2.8	1,924

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(2007年2月16日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2017年6月20日	10,288	—	7,918	—	95.9	3.3
6月末	10,314	0.3	7,884	△0.4	95.5	3.0
7月末	10,458	1.7	7,930	0.2	95.2	3.2
8月末	10,366	0.8	7,896	△0.3	94.2	2.8
9月末	11,034	7.3	8,301	4.8	98.5	3.1
10月末	11,303	9.9	8,386	5.9	95.0	2.9
11月末	11,424	11.0	8,329	5.2	95.0	2.9
12月末	11,379	10.6	8,500	7.4	97.5	3.1
2018年1月末	11,513	11.9	8,651	9.3	96.8	3.2
2月末	11,025	7.2	8,117	2.5	94.9	3.1
3月末	10,638	3.4	7,826	△1.2	95.4	3.0
4月末	11,254	9.4	8,216	3.8	96.7	3.0
5月末	10,982	6.7	7,867	△0.6	96.5	2.7
(期末)						
2018年6月20日	11,302	9.9	7,876	△0.5	96.8	2.8

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(2007年2月16日)を10,000として指数化したものです。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2017年6月21日から2018年6月20日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、9.9%の上昇となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
17/6/20	18/1/16	17/6/21	18/6/20
10,288円	11,841円	10,200円	11,302円

※ベンチマークは期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 上昇▲ ・ 組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・ 円に対してユーロなどが上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

当期の基準価額は9.9%の上昇となり、ベンチマークの下落率0.5%を上回りました。

【主な差異要因】

当期前半は、リバノバ（英国、ヘルスケア機器・用品）やASMLホールディングス（オランダ、半導体・半導体製造装置）などをオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していた時期にこれらの銘柄の上昇率が大きかったことなどがプラス要因となりました。当期後半は、リバノバやグラクソ・スミスクライン（英国、医薬品）などをオーバーウェイトしていた時期にこれらの銘柄の上昇率が大きかったことがプラス要因となりました。

2. 投資環境

- ・ 当期前半の欧州株式市場は、北朝鮮問題や欧州各地で発生したテロなどを受けてリスク回避の動きが高まる局面もありましたが、好調な個別企業の決算や独Ifo企業景況感指数など堅調な経済指標が下支えとなりました。また、欧州中央銀行（ECB）が現行の資産購入プログラムを継続することや償還分の元本を再投資することを発表したことに加えて、原油価格など商品市場の上昇や米トランプ政権の税制改革案を好感した動きなどを背景に上昇しました。当期後半は、1月にはユーロ圏の経済指標が好調だったことなどから上昇する局面もありましたが、ECBの金融政策理事会の声明文からデフレ懸念の文言が削除されるなどECBの金融緩和姿勢に変化が見られたことなどに加えて、米国金利が急上昇したことなどを発端としたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に2月にかけて下落しました。その後、企業業績への楽観的な見通しなどから上昇する局面もありましたが、米国によるロシアへの追加経済制裁や、米中貿易摩擦の激化などに加えて、イタリアにおける政局不安などを背景に軟調な展開となりました。
- ・ 当期前半の為替市場は、国際通貨基金（IMF）の世界経済見通しでユーロ圏の経済成長率見通しが引き上げられたことやECB政策理事会の声明文からデフレ懸念の文言が削除されるなど金融緩和姿勢に変化が見られたことに加えて、イングランド銀行（BOE）の金融政策決定会合でも利上げを求める委員が予想よりも増えたことなどを背景に円に対してユーロ、ポンドは上昇しました。その後もユーロ圏総合購買担当者景気指数（PMI）が市場予想を上回るなど経済指標が引き続き堅調となったことや、日本の衆議院選挙で与党が大勝したことなどを背景に円に対してユーロやポンドは上昇しました。当期後半は、ユーロ圏や英国の経済指標やIMFの世界経済見通しでユーロ圏の経済成長率見通しが引き上げられたことなどから上昇する局面もありましたが、2月にかけて世界的に株式市場が大幅に下落したことによるリスク回避の動きの高まりなどを背景に、円に対してユーロや英ポンドは下落しました。その後も米国の通商政策への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、安全資産として円が選好されたことに加えて、ユーロ圏の経済指標が軟調に転じるなど、ユーロ圏の景気回復ペースの鈍化が懸念されたことやイタリアにおける政局不安などを受けて軟調な展開となりました。

3. 組入状況

欧州主要国の株式に投資を行いました。

◇国別組入比率

【期首】

国名	組入比率
英国	32.7%
フランス	15.6%
スペイン	14.0%
オランダ	5.8%
ベルギー	5.8%
スイス	5.5%
スウェーデン	3.6%
アイルランド	3.3%
フィンランド	3.0%
デンマーク	2.8%
その他	7.0%

【期末】

国名	組入比率
英国	40.6%
フランス	14.7%
スペイン	12.8%
オランダ	7.0%
ベルギー	4.5%
デンマーク	4.1%
スイス	3.0%
フィンランド	2.9%
オーストリア	2.8%
イタリア	2.1%
その他	5.2%

国別では、英国やデンマークなどの比率が上昇しました。一方、スイスやスウェーデンなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
一般消費財・サービス	14.7%
ヘルスケア	13.5%
資本財・サービス	12.9%
生活必需品	12.9%
情報技術	11.8%
金融	11.0%
素材	8.4%
電気通信サービス	7.2%
エネルギー	3.6%
不動産	3.3%

【期末】

業種名	組入比率
一般消費財・サービス	16.9%
ヘルスケア	15.3%
情報技術	14.4%
金融	12.6%
資本財・サービス	11.1%
生活必需品	10.3%
素材	8.0%
エネルギー	4.5%
電気通信サービス	3.7%
不動産	2.8%

業種別では、情報技術や一般消費財・サービスなどの比率が上昇しました。一方、電気通信サービスや生活必需品などの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.9%
ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行	スペイン	銀行	4.3%
アンハイザー・ブッシュ・インペブ	ベルギー	飲料	4.0%
リバノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.0%
ネスレ	スイス	食品	3.9%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	3.6%
インマルサット	英国	各種電気通信サービス	3.5%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.4%
マーリン・プロパティーズSOCIMI	スペイン	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	3.3%
スマーフット・カッパ・グループ	アイルランド	容器・包装	3.3%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.8%
ソフォス・グループ	英国	ソフトウェア	4.6%
リバノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.5%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.5%
ゲスタンプ・オートモション	スペイン	自動車部品	4.3%
OCI	オランダ	化学	4.1%
プルーデンシャル	英国	保険	4.0%
インマルサット	英国	各種電気通信サービス	3.7%
インフォーマ	英国	メディア	3.4%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.3%



(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS (世界産業分類基準) の産業に基づき表示しています。

4. 今後の運用方針

(1) 投資環境

昨今のロシアや中東情勢、米中の貿易戦争などは株式市場においてボラティリティの上昇をもたらしました。これらのイベントは幅広い株式の売りを誘いますが、長期投資家にとっては投資のよい機会と言えます。また、現在のイタリア政府には強い求心力がないと見ていますが、その現状が悪化することはリスクシナリオに過ぎず、どちらかと言えば欧州株式市場の上昇要因となるでしょう。企業の潤沢なキャッシュ・フローと高い設備稼働率を背景に設備投資の必要性も高まっており、欧州景気に好循環をもたらす可能性があります。また雇用に余裕があり、ほぼ完全雇用の米国などに比べてインフレ圧力は低く緩やかなものに留まると見ています。

(2) 投資方針

欧州主要国の株式に投資を行ってまいります。今後も成長性を有する割安な銘柄への投資を重視した運用を継続する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2017年6月21日~2018年6月20日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	10,974円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	5円 (5) (0)	0.049% (0.048) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	41 (41)	0.376 (0.376)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	29 (27) (1)	0.260 (0.248) (0.012)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	75	0.685	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2017年6月21日から2018年6月20日まで)

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
外国	アメリカ	百株 226	千米ドル 992	百株 90	千米ドル 453	
	イギリス	8,541 (82)	千英ポンド 5,272 (71)	2,089	千英ポンド 1,332	
	ユーロ	ドイツ	31	千ユーロ 366	21	千ユーロ 337
		イタリア	685	306	84	38
		フランス	956 (4)	2,343 (13)	658 (-)	695 (6)
		オランダ	340 (0.47)	1,330 (3)	78	774
		スペイン	2,448	1,406	484	327
		ベルギー	143	761	11	86
		フィンランド	1,211	531	521	252
		アイルランド	115	303	61	180
	スイス	125 (-)	千スイスフラン 1,045 (0.01153)	33 (-)	千スイスフラン 287 (2)	
	スウェーデン	345	千スウェーデンクローネ 3,282	53	千スウェーデンクローネ 1,476	
	デンマーク	90	千デンマーククローネ 5,051	13	千デンマーククローネ 644	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(2) 投資証券

			買付		売付	
			□数	金額	□数	金額
外国	ユーロ	スペイン	□ 38,156	千ユーロ 431	□ 11,782 (-)	千ユーロ 139 (8)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	2,794,879千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,382,649千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.02

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2017年6月21日から2018年6月20日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	47	96,853	2,058	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	4	49,944	10,845
SOPHOS GROUP PLC(イギリス)	105	88,442	838	ASML HOLDING NV(ユーロ・オランダ)	1	38,949	20,963
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS(イギリス)	24	87,074	3,512	LIVANOVA PLC(アメリカ)	3	36,418	9,614
GESTAMP AUTOMOCION SA(ユーロ・スペイン)	105	80,183	762	BOLLORE(ユーロ・フランス)	57	34,363	593
LIVANOVA PLC(アメリカ)	9	77,976	8,522	NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	52	32,610	625
PRUDENTIAL PLC(イギリス)	27	75,478	2,765	GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	14	31,534	2,102
INMARSAT PLC(イギリス)	90	75,208	831	DUNELM GROUP PLC(イギリス)	30	28,852	941
SAFRAN SA(ユーロ・フランス)	6	72,216	11,571	ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS(イギリス)	7	27,471	3,775
OCI NV(ユーロ・オランダ)	27	70,928	2,625	GESTAMP AUTOMOCION SA(ユーロ・スペイン)	31	26,981	866
NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	121	70,417	581	BBA AVIATION PLC(イギリス)	51	25,795	496

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等 (2017年6月21日から2018年6月20日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2017年6月21日から2018年6月20日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2018年6月20日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
GRIFOLS SA-ADR	30	113	257	28,308	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIVANOVA PLC	21	75	784	86,363	ヘルスケア機器・サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	52 2	189 2	1,041 -	114,672 <6.0%>
(イギリス・・・英国市場)			千英ポンド		
PRUDENTIAL PLC	44	288	526	76,379	保険
GLAXOSMITHKLINE PLC	77	411	637	92,334	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC	-	73	394	57,124	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WILLIAM HILL PLC	154	-	-	-	消費者サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	43	222	593	85,970	エネルギー
INMARSAT PLC	117	919	496	71,905	電気通信サービス
KAZ MINERALS PLC	-	269	229	33,281	素材
CINEWORLD GROUP PLC	-	1,671	417	60,550	メディア
DUNELM GROUP PLC	62	-	-	-	小売
BBA AVIATION PLC	128	-	-	-	運輸
SAGA PLC	269	2,090	262	38,062	保険
INFORMA PLC	108	555	453	65,801	メディア
DIGNITY PLC	17	166	167	24,298	消費者サービス
SOPHOS GROUP PLC	157	1,048	611	88,582	ソフトウェア・サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,182 11	7,716 11	4,790 -	694,290 <36.1%>
(ユーロ・・・ドイツ)			千ユーロ		
LINDE AG	4	-	-	-	素材
SILTRONIC AG	-	14	195	24,969	半導体・半導体製造装置
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	14 1	195 -	24,969 <1.3%>
(ユーロ・・・イタリア)					
BPER BANCA S.P.A.	116	717	321	40,925	銀行
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	116 1	717 1	321 -	40,925 <2.1%>
(ユーロ・・・フランス)					
BOLLORE	117	-	-	-	運輸
VIVENDI	36	186	395	50,366	メディア
ORPEA	7	21	239	30,473	ヘルスケア機器・サービス
SAFRAN SA	-	50	503	64,142	資本財

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円		
VINCI SA		11	36	308	39,351	資本財	
DANONE		14	66	428	54,591	食品・飲料・タバコ	
ELIS SA -W/I		43	172	338	43,080	商業・専門サービス	
国小計	株数・金額	231	533	2,212	282,007		
	銘柄数<比率>	6	6	-	<14.7%>		
(ユーロ…オランダ)							
KONINKLIJKE DSM NV		10	0.35	3	397	素材	
ASML HOLDING NV		8	24	430	54,897	半導体・半導体製造装置	
OCI NV		-	257	624	79,648	素材	
国小計	株数・金額	19	282	1,058	134,944		
	銘柄数<比率>	2	3	-	<7.0%>		
(ユーロ…スペイン)							
OBRASCON HUARTE LAIN S.A.		123	847	221	28,280	資本財	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA,S.A.		177	676	403	51,429	銀行	
GESTAMP AUTOMOCION SA		160	900	656	83,625	自動車・自動車部品	
国小計	株数・金額	460	2,424	1,281	163,336		
	銘柄数<比率>	3	3	-	<8.5%>		
(ユーロ…ベルギー)							
ONTEX GROUP NV		16	104	215	27,468	家庭用品・パーソナル用品	
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV		11	55	464	59,221	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額	28	160	680	86,689		
	銘柄数<比率>	2	2	-	<4.5%>		
(ユーロ…フィンランド)							
NOKIA OYJ		157	847	433	55,206	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
国小計	株数・金額	157	847	433	55,206		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<2.9%>		
(ユーロ…アイルランド)							
SMURFIT KAPPA GROUP PLC		37	91	315	40,254	素材	
国小計	株数・金額	37	91	315	40,254		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<2.1%>		
通貨小計	株数・金額	1,056	5,072	6,499	828,334		
	銘柄数<比率>	17	18	-	<43.0%>		
(スイス…スイス市場)				千スイスフラン			
NESTLE SA-REGISTERED		15	70	523	57,876	食品・飲料・タバコ	
CIE FINANCIERE RICHEMON-REG		6	-	-	-	耐久消費財・アパレル	
AMS AG		14	56	480	53,189	半導体・半導体製造装置	
通貨小計	株数・金額	36	127	1,003	111,065		
	銘柄数<比率>	3	2	-	<5.8%>		

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(スウェーデン・・・ストックホルム市場)		百株	百株	千スウェーデンクローネ	千円	
NORDEA BANK AB		—	338	2,892	35,753	
MILLICOM INTL CELLULAR-SDR		13	—	—	—	
COM HEM HOLDING AB-W/I		32	—	—	—	
通貨小計		株数・金額 銘柄数<比率>	46 2	338 1	2,892 —	35,753 <1.9%>
(デンマーク・・・コペンハーゲン市場)				千デンマーククローネ		
DSV A/S		15	43	2,232	38,182	
PANDORA A/S		—	49	2,401	41,070	
通貨小計		株数・金額 銘柄数<比率>	15 1	92 2	4,634 —	79,253 <4.1%>
合計		株数・金額 銘柄数<比率>	2,388 36	13,537 36	— —	1,863,370 <96.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首(前期末)	当期末				
		□数	□数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・スペイン)		□	□	千ユーロ	千円	
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA		8,755	35,129	425	54,263	
合計		□数・金額 銘柄数<比率>	8,755 1	35,129 1	425 —	54,263 <2.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) □数・評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2018年6月20日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 1,863,370	% 96.6
投資証券	54,263	2.8
コール・ローン等、その他	10,543	0.6
投資信託財産総額	1,928,176	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,923,700千円) の投資信託財産総額 (1,928,176千円) に対する比率は99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売相場仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.09円、1英ポンド=144.94円、1ユーロ=127.45円、1スイスフラン=110.63円、1スウェーデンクローネ=12.36円、1ノルウェークローネ=13.44円、1デンマーククローネ=17.10円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年6月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,928,176,271円
コール・ローン等	4,780,203
株式(評価額)	1,863,370,765
投資証券(評価額)	54,263,555
未収配当金	5,761,748
(B) 負債	3,890,012
未払解約金	3,890,000
未払利息	12
(C) 純資産総額(A-B)	1,924,286,259
元本	1,702,551,701
次期繰越損益金	221,734,558
(D) 受益権総口数	1,702,551,701口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,302円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	368,884,627円
期中追加設定元本額	1,775,560,927円
期中一部解約元本額	441,893,853円
(注2) 1口当たり純資産額	1,1302円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ・ヨーロピアン・オープン	1,702,466,124円
ピクテ欧州株式ファンド(適格機関投資家専用)	85,577円

■損益の状況

当期 (自2017年6月21日 至2018年6月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	37,161,651円
受取配当金	37,175,568
受取利息	652
支払利息	△ 14,569
(B) 有価証券売買損益	37,305,712
売買益	219,169,265
売買損	△ 181,863,553
(C) その他費用等	△ 3,704,535
(D) 当期損益金(A+B+C)	70,762,828
(E) 前期繰越損益金	10,608,804
(F) 追加信託差損益金	200,249,073
(G) 解約差損益金	△ 59,886,147
(H) 計 (D+E+F+G)	221,734,558
次期繰越損益金(H)	221,734,558

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。